

**コメント**

**1. 手足口病**

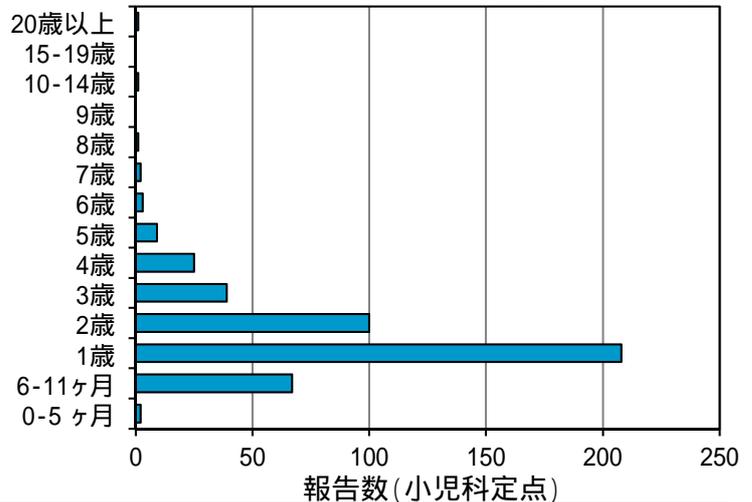
定点当たり3.50人と、例年同時期に比べて報告数が多くなっています。

手足口病は、口の中の粘膜や、手足などに水泡性の発しんがでるウイルス性の疾患で、潜伏期間は3～5日です。乳幼児を中心に主に夏に流行がみられます。(次頁参照)

広島市における2017年第1～18週の小児科定点からの累積報告数(458件)を年齢階層別でみると、1歳が45.4%と最も多く、次に2歳が21.8%と2歳以下が全報告数の82.3%を占めています。

保育園や幼稚園などの乳幼児施設においては、手洗いの励行と排泄物の適切な処理、またタオルを共有しないなどの感染予防対策が重要となります。

**小児科定点からの手足口病 年齢階層別報告数 2017年累計(第18週現在)**



2017年第18週(5月1日～5月7日)は、ゴールデンウィーク期間中のため、医療機関の休診の影響で、実際の患者数よりも少なく報告されている可能性があります。

したがって、各疾患の増減の評価及び「定点把握感染症報告状況(週報対象)」(下表)の発生記号の表示を行っていません。

**定点把握感染症報告状況(週報対象)**

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	増減		前週と比較しておおむね
												急増減	増減	
小児科	インフルエンザ	24	0.65	1.13		小児科	流行性耳下腺炎	3	0.13	0.51		急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
	咽頭結膜熱	21	0.88	0.22			RSウイルス感染症	6	0.25	0.03		増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	57	2.38	1.93			急性出血性結膜炎	-	-	0.03		微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
	感染性胃腸炎	89	3.71	7.25			流行性角結膜炎	7	0.88	0.60		横ばい	↔	ほとんど増減なし
	水痘	10	0.42	0.57			細菌性髄膜炎	-	-	0.03				
	手足口病	84	3.50	0.32			無菌性髄膜炎	1	0.14	0.03				
	伝染性紅斑	1	0.04	0.22			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.17				
	突発性発しん	1	0.04	0.34			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-				
	百日咳	-	-	0.01			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	0.57					
	ヘルパンギーナ	2	0.08	0.11										

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

**全数把握感染症報告状況**

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	49	女性(10歳未満)・1人、男性(20歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、男性(90歳代)・1人
5	ウイルス性肝炎	1	1	男性(40歳代)・B型・推定感染地域: 国外

## 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	報告数	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
		第14週	91	7	46	102	5	20	1	12	-	5	1	5	-	9	-	-	-	-	-
第15週	59	11	54	137	5	64	1	11	-	2	2	4	-	7	-	-	-	2	-	-	2
第16週	60	26	90	137	7	72	1	14	-	9	2	5	-	12	-	-	-	-	-	-	1
第17週	32	28	87	103	14	79	3	11	-	8	7	6	-	7	-	-	-	-	-	-	1
第18週	24	21	57	89	10	84	1	1	-	2	3	6	-	7	-	1	-	-	-	-	4
定点当たり	第14週	2.46	0.29	1.92	4.25	0.21	0.83	0.04	0.50	-	0.21	0.04	0.21	-	1.13	-	-	-	-	-	0.29
	第15週	1.59	0.46	2.25	5.71	0.21	2.67	0.04	0.46	-	0.08	0.08	0.17	-	0.88	-	-	0.29	-	-	0.29
	第16週	1.62	1.08	3.75	5.71	0.29	3.00	0.04	0.58	-	0.38	0.08	0.21	-	1.50	-	-	-	-	-	0.14
	第17週	0.86	1.17	3.63	4.29	0.58	3.29	0.13	0.46	-	0.33	0.29	0.25	-	0.88	-	-	-	-	-	0.14
	第18週	0.65	0.88	2.38	3.71	0.42	3.50	0.04	0.04	-	0.08	0.13	0.25	-	0.88	-	0.14	-	-	-	0.57
全国	第16週	4.06	0.42	2.65	6.65	0.30	0.39	0.08	0.57	0.01	0.06	0.49	0.30	0.02	0.58	0.03	0.03	0.23	0.01	0.84	
	第17週	3.13	0.48	2.69	6.60	0.36	0.43	0.07	0.52	0.01	0.07	0.53	0.28	0.01	0.56	0.04	0.03	0.25	0.01	0.84	

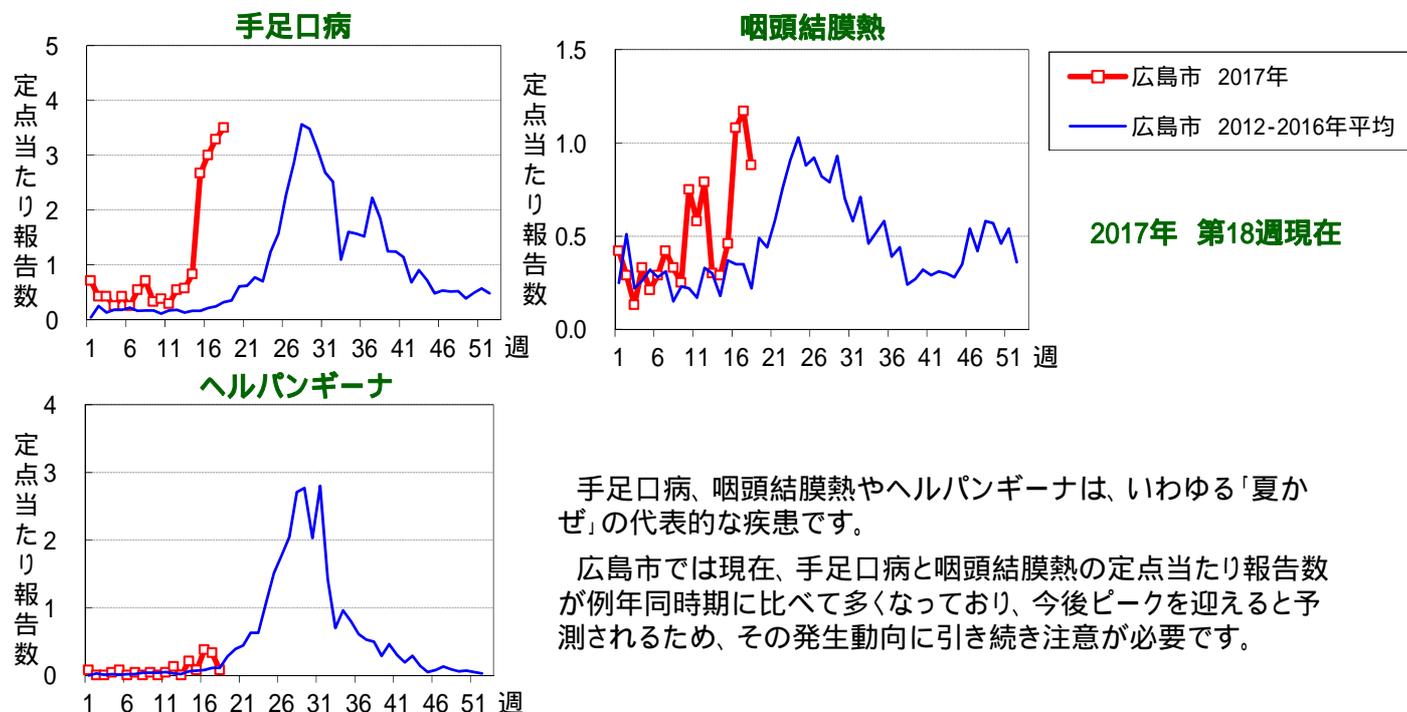
## 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(40.0) 咽頭炎	1	男	2017/04/02	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	発熱(38.8) 丘疹 嘔気	3	男	2017/03/29	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T3型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

## 【参考】夏季に流行する感染症の発生動向(広島市)



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。  
 なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
 TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2017年第18週(5月1日～5月7日)